

ひまふ 火守りトピックス

No.194 令和5年2月14日(火)掲載



令和4年度全国統一防火標語

『お出かけは マスク戸締り 火の用心』



第46回岩手県消防職員意見発表会

令和5年2月10日(金)、盛岡市を会場に、第46回岩手県消防職員意見発表会が開催されました。

この発表会は、県内12消防本部から選抜された代表者が、日頃消防業務に対する提言や取り組む課題について、解決への思いを訴えました。

当消防本部からは古館結似消防士が出席し、「女性消防士2.0」と題して発表しました。古館消防士は、緊急消防援助隊に女性が派遣されることが全国的に極めて少ない現状を踏まえ、プライベート空間の確保、男性に比べ劣ってしまう体力面の心配、女性特有の身体的問題を解決する対策案を掲げ、女性被災者が抱えるストレス緩和を目的とした女性隊員派遣の必要性を訴え、見事、遠野市消防本部初となる最優秀賞に選ばれました。古館消防士は、4月28日(金)に仙台市で開催される東北大会に出場します。市民の皆様の応援をよろしくお願いいたします。



「女性消防士2.0」と題して発表
遠野市消防本部代表 古館結似消防士

【岩手県消防職員意見発表会結果】

最優秀賞：遠野市消防本部

優秀賞：一関市消防本部
大船渡地区消防組合消防本部

努力賞：他9消防本部

令和5年春季全国火災予防運動

令和5年3月1日から3月7日まで、春季全国火災予防運動が始まります。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的に実施されます。

令和4年は、10件の火災があり、すべて建物火災で、うち1件は草焼きから発生しています。例年3月から4月にかけて草焼きから火災に至る事案が増える傾向がありますので、草焼きや火入れを行う際は、必ず、消防署へ連絡し、終了するときは、確実に火を消したことを確認するようお願いいたします。

火災予防の3つの習慣を身につけましょう。

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。